

江田島市にもっとイベントを

浜西 金満 議員

答 市民ボランティアが必要



交流人口の拡大が図られます。

浜西 交流人口の拡大を目指して、高齢者を対象にしたイベントを行えば、江田島市交通船、バス、能美ロτζジ、シーサイド温泉も相乗効果が現れてくると思うが、市長の考えは。

市長 市民ボランティアの協力と生産者組織の育成が必要で、体験型観光メニューを定着させることで、シーズンを通した

浜西 MIKANマラソン、かきカキマラソンにも、補助金を出されているが費用対効果は、どのように推移していますか。
教育次長 総事業費からみたら、市補助金の割合は多くないが、交流を進める面から見ると効果はあります。

浜西 MIKANマラソンやかきカキマラソンへ来た人々に会場で江田島市のアピールはしていますか。



▲ヒロシマMIKANマラソン 産業祭

産業部長 滞在期間をのばしていき、宿泊につながるように努力しています。
浜西 イベントで来た人々の船代を半額にするとか、温泉を半額にするような計画はありませんか。
産業部長 イベントを支

えるボランティアの人々に、優待券を出そうと考えています。
浜西 『利根記念館』があります。歴史勉強館として最適と思うが。
産業部長 もう少し手を加えて歴史参考館にした

公共事業は効率的に進めたか

越野 哲也 議員

答 総合計画に基づき執行



越野 厳しい財政状況の中、効率的な事業推進が求められているが、適正な事業が進められているか。

市長 計画的に執行している。道路事業では新規は抑制し、継続箇所を早期完成を目指している。下水道事業では整備計画の見直しや工法の工夫でコスト削減に努めている。
越野 水士保全事業（林道）は地権者の同意がないまま予算計上されているが。

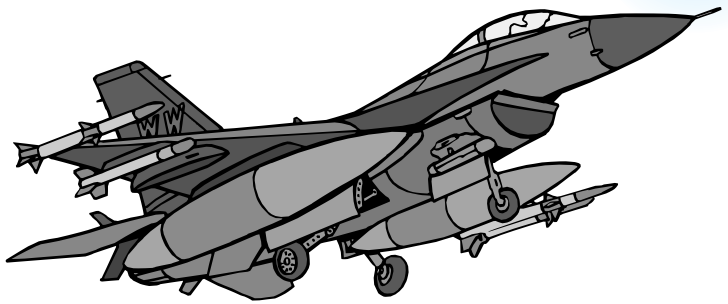
産業部長 交渉に努力するが不同意のときは執行しない。
越野 下水道事業では設置樹数に対し接続率が低い、どのように事業を進めるのか。
土木建築部長 聞き取り調査を行い、エリアを決めている。個別にお願いしたり、業者にも協力を要請している。

教育次長 給食センター

米空母艦載機の移転は

鎌田 哲彰 議員

答 騒音被害などを懸念

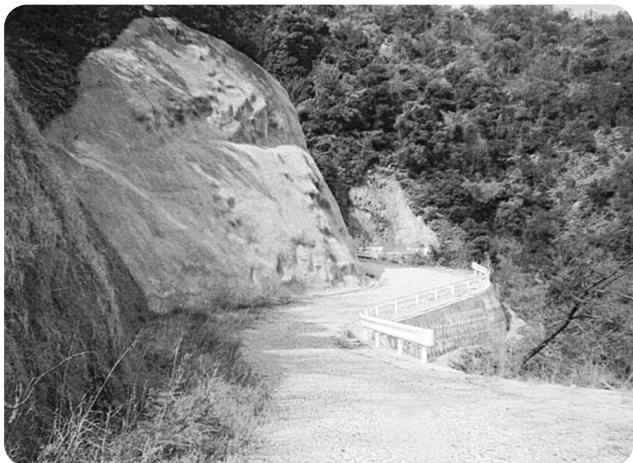


鎌田 岩国市と大竹市が事実上、米空母艦載機の移転を容認し、米軍再編交付金などの財源を確保し、今後の予算編成に追加した。基地増強反対期成同盟でいくら反対しても、岩国基地に艦載機は現実に移駐される。江田島市として、騒音などの問題を本格的に協議する場が早急に必要ではないか。

市長 艦載機が移転された場合、本市を含めた周辺地域に騒音被害などの影響が及ぶことを懸念している。何よりも市民の安全、安心の確保が大事であるので、今後も国や岩国市の動きを注視しながら、現状把握をする

共に、国や県に実情を強く訴えていく。また、期成同盟と情報提供をしながら、議論をする場が必要であれば組織化を考慮する。

学校給食の安全性は 輸入冷凍食品が問題となっているが、当市の学校給食は安全か？
教育長 話題となっている冷凍食品は使用していないが、国内産で受入れが難しい場合は、輸入品を原材料、工場の安全管理の証明があるものを使用している。
越野 輸入冷凍食品を使用しているとのことだが、市独自の検査方法は、



▲林道 大須線

では袋のやぶれなどの検査だけで、食品自体の検査は行っていない。
越野 検査方法が不十分と思うが、中国製は使わないようにしてはどうか。万のとき責任が取れるのか。

教育次長 食材の確保という面でどうしても使わざるを得ないことがあります。